

基本目的 9 行政機能が高くなる

行動目標 9-2 公正で効率的な行政運営を行う

(所管課名 税務理財部調達契約課)

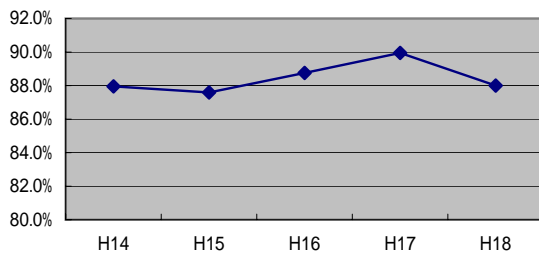
任務 有利な条件で契約を締結する

任務の成果・活動指標の推移

平均落札率(競争入札分)(建設工事)

H14実績	87.95%
H15実績	87.59%
H16実績	88.75%
H17実績	89.95%
H18目標	88.00%

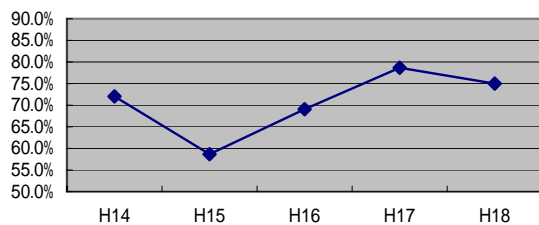
契約方法が競争による率(建設工事)



平均落札率(競争入札分)(設計業務)

H14実績	72.04%
H15実績	58.66%
H16実績	69.06%
H17実績	78.68%
H18目標	75.00%

契約方法が競争による率(設計業務)



指標の説明

建設工事や設計業務については、国や県が策定した単価表や経費率を採用して積算していることから、有利な条件を表す指標として落札率とした。

任務に対する評価

これまでの取組と成果、手段の妥当性

平成16～17年度

建設工事について、指名競争入札から一般競争入札へ移行するとともに、郵便入札の実施により競争性を確保し、公正で公平な入札制度の確立を図った。また、配置技術者等のチェック体制を整備することにより、適正な履行の確保を図った。
設計業務について、ダンピング受注を排除するため、最低制限価格制度を導入した。

平成18年度

これまでの入札制度の改善を踏まえつつ、今後も地元業者への発注を基本としながら、平成17年度に施行された品質確保法の主旨を生かし、業者の技術的育成につながる制度に努める。

これからの課題、施策等展開の方向性

競争性の保持を図りつつ、適正な入札・契約事務を実施するとともに、平成17年度から検討している三重県市町村共同電子入札システムの導入を引き続き検討し、推進する。